

「省エネルギー学習会」

会議年月日	2020年1月10日	時間	13:30 ~ 16:00	場所	スターツおおたかの森ホール
出席者	齊藤、鬼沢、古原、OBN*14、ナカマノカイ*6、野田エコライフ*3、山口、その他*20 合計=47名(懇親会:26名)				

議 題

150回記念「省エネ学習会」を開催した。

1, 新春トークショー(齊藤:衆議院議員VS鬼沢:元気ネット事務局長)



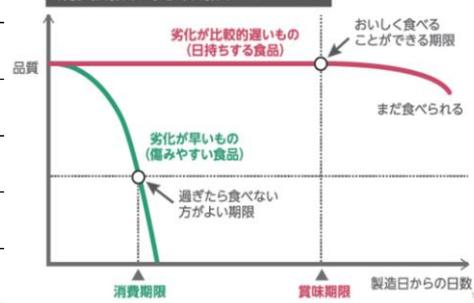
2, 食品ロスについて(鬼沢良子:元気ネット事務局長)

●「食品ロス」…食べられるのに捨てられた食品

- ① 調理に使いきれずに捨てられたもの【買いすぎ】
- ② 賞味期限や消費期限が切れて捨てられたもの【期限切れ】
- ③ 調理のときに食べられる部分が捨てられたもの【過剰除去】
- ④ 食べきれずに捨てられたもの【食べ残し】
- ⑤ その他の理由で捨てられたもの

	賞味期限	消費期限
意味	おいしく食べることができる目安	安全に食べられる期限
表示	3か月を超えると年月	年月日
対象	卵・ハム・ソーセージ・スナック菓子・缶詰・レトルト食品・カップめん等	弁当・サンドイッチ・惣菜・ケーキ等

消費期限と賞味期限のイメージ



3, 森のタンブラーについて(古原 徹:アサヒビール(株)イノベーション本部副課長)

「森のタンブラー」は環境に優しい「モノ」というだけでなく、使い捨てという所作自体を変えていきたいという想いで「コト」の開発を行いました。世の中の当たり前、を変えることは簡単ではないですが、イノベーションの役割だと感じています。



<FBより>

本日、私も会員である温暖化防止ながれやま主催の省エネルギー学習会の150回記念公演を元農林水産大臣のさいとう健衆議院議員をお迎えして行いました。その内容は、「日本の年間の食品ロスの量は、1年間の米生産量を上回る量である」や「地産地消は、フードマイルージ(運送による二酸化炭素を減らせる)に貢献できる」などの話がありました。その他、アサヒビールさんで環境に配慮した事業として「森のタンブラー」の説明があり、懇親会で使いました。2部の懇親会は、参加者の感想やご意見をいただき盛り上がりしました。我が会員が締めの中締めでは「買い物をする時は賞味期限を気にせず前から取りましょう！食品ロスを減らすコツとしてこの言葉がとても勉強になりました。」と感想を述べました。最後は、みんなで輪になって盛り上がり締めをしました。環境問題は、これから大変重要な事で誰もが該当者であって誰もが貢献できる事がありますので、将来のために更にたくさんの人に関心を深めて頂けるようにこれからも努力して参ります。笠原久恵

<次回予定>

日時=2020年2月7日(金)13:30~15:30、会場=流山市生涯学習センター(3F)大会議室 以上